

運営推進会議開催報告書

下記事業所について、次のとおり運営推進会議を開催したことを報告します。

1. 基本情報

事業所名	グループホーム めぐみ		
サービス種別	認知症対応型共同生活介護		
所在地	横浜市港北区高田東3-33-3		
担当者	齋藤 南	連絡先	045-542-2886
運営法人	株式会社 ゆい		

2. 開催日時・場所

日時	令和6年12月18日 16時35分 ～ 16時50分	場所	オンライン開催
----	----------------------------	----	---------

3. 出席者

氏名	分野	備考(所属・従事経験など)
■■■■■	利用者又は利用者の家族	欠席
■■■■■	地域住民の代表者	日吉本町東地区 民生委員・児童委員
■■■■■	地域住民の代表者	日吉本町西地区 民生委員・児童委員
■■■■■	地域住民の代表者	高田地区 民生委員・児童委員
■■■■■	地域住民の代表者	高田地区 民生委員・児童委員
■■■■■	地域住民の代表者	高田地区 民生委員・児童委員
■■■■■	当該サービスに知見を有する者	日横クリニック 医師
■■■■■	当該サービスに知見を有する者	高田歯科医院 歯科医師
■■■■■	当該サービスに知見を有する者	ひよこ訪問看護ステーション 看護師
■■■■■	当該サービスに知見を有する者	日吉堂薬局 薬剤師
■■■■■	当該サービスに知見を有する者	イシダ薬局 薬剤師
■■■■■	市の職員又は地域包括支援センターの職員	高田地域ケアプラ 生活支援コーディネーター
■■■■■	市の職員又は地域包括支援センターの職員	樽町地域ケアプラ 保健師
■■■■■	市の職員又は地域包括支援センターの職員	日吉本町地域ケアプラ 看護師

4. 活動状況報告

別紙(様式3)のとおり

(裏面あり)

5. 活動状況に関する評価・意見・要望

包括： 活動状況報告がスライドになっていて分かりやすく、活き活きとした様子が見られてよいと思った。
グループホームは通常介護度が1～4という印象があるが、めぐみは要介護5の方が4名もいらっしやるので驚いている。このような状況は通常なのか。

医師： 2025年問題 地域包括ケアが機能しているのか。地域で安心して生活できるシステムができているのか？が問題。
現在は、それを先送りにして、2040年問題といわれている。
その中で地域密着型のサービスが果たす役割は重要だと思う。

6. 評価・意見・要望に対する考え・取組

要介護度が高い方が多い点について
お元気な時は小規模のほうで自宅を拠点としながら生活し、自宅に戻ることが難しくなった場合にグループホームへ入所することが多くあるため、比較的介護度が重い方が多くなっている。

7. 地域からの情報提供

特になし

8. その他特記事項

特になし

活動状況報告書(認知症対応型共同生活介護)

1. 基本情報

事業所名	グループホーム めぐみ		
所在地	横浜市港北区高田東3-33-3		
担当者	齋藤 南	連絡先	045-542-2886
運営法人	株式会社 ゆい		

2. 登録者の状況

登録者数(11月 30日現在)	女性 6 名		男性 3名		計 9 名		
要介護度(平均3.7)	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
	名	名	名	1名	4名	0 名	4名

3. 運営方針

事業所の目標	事業所の理念: その人らしく生きる～その一瞬を大切に～ 今年度目標: 「その人らしく生きる」を支え、寄り添う介護を行う。
目標に向けた 具体的取組	【事業所のしつらえ・環境】 ・自立支援を促す環境作り 【事業所と地域のかかわり】 ・外出の機会を設ける ・地域との関わる機会を設ける(自治会の防災訓練にご利用者様と参加) ・オープンガーデンに参加 【業務・職員について】 ・認知症ケアの知識・技術の向上 ・職員間の連携強化

4. 活動報告

○社内研修: ジョブメドレーアカデミー(eラーニング) 9月 接遇に関する研修 10月 緊急時の対応に関する研修 11月 認知症及び認知症ケアに関する研修
○社外研修 10/14 市進教育グループ主催 管理者研修 管理者1名参加
○行事 9/16 合同敬老会 10/10 10月生まれの方お誕生日会 10/28 高田地域ケアプラザ 秋の歌の会 10/29 合同ハロウィンパーティー(第4回運営推進会議) 11/19 食事レク 11/25 運動会
●9/13 防災総合訓練 LINE WORKSのアンケート機能を利用し安否確認訓練を実施

5. 健康管理

- ・快適な温度・湿度を保ち、定時で換気・消毒をして感染予防に努めています。
- ・毎朝、バイタル測定をおこない普段とは違う様子はないか観察をしています。
- ・10月・11月に入居者、職員のインフルエンザ予防接種済みです。

6. 事故・ヒヤリハット報告

内容	事故 2件（行政報告1件） ①表皮剥離 9/19(7:30)3×3cm程の出血を伴う表皮剥離及び皮下出血を発見する。 ②転倒 10/14 0:00の巡視時、右額にピンポン玉大のコブ、頭頂部に小さなコブを発見。 朝方に右手の第3～5指に腫脹が認められる。 CT検査の結果、頭部に明らかな異常なし、骨折などの異常なかった為様子観察となる。 ヒヤリハット 9件 ①転倒・転落の可能性(4件) ②服薬事故のリスク(1件) ③異食のリスク(4件)
改善策	事故 ①【原因】昨夜0:30トイレ後に居室と違う方向へ向かわれた為、スタッフが手を繋ぎ居室へ誘導しようとするが、興奮状態だったため手を振り払って拒否される。 その際にバランスを崩し倒れそうになり、スタッフが咄嗟に左腕を掴んだ際に出来たのではないかとと思われる。 本人はトイレの最中から「お父さん助けてー！」と大声で叫ぶなど落ち着かない様子だった。 【対策】本人の不安な気持ちが強い時は傾聴する。 ②【原因】23時ごろに居室内に設置しているポータブルトイレを使用し、床にこぼれた尿を拭いている所を確認したが、その後転倒した可能性がある。 ポータブルトイレ使用後に床が汚れてしまうことが多々みられていたが、本人が拒否される為排泄介助の介入が困難であった。 【対策】ベッド下に人感センサーを設置し、居室内のポータブルトイレは撤去することとした。 居室近くのトイレまでスタッフが付き添いをする事とした。

7. 地域への情報提供

12/14町内会の防犯パトロールにスタッフ1名参加しました。

8. その他特記事項

（職員の入退職・異動等）

10/1 職員1名 グループホームゆい青葉へ異動

10/1 職員1名 グループホームのぞみより異動(グループホームのぞみとの兼任)

12/1 職員1名 入職